

6. 甲状腺がん

○

○: 専門とするがん ×: 診療を実施していないがん  
 ※別紙5に入力した内容が反映されています。  
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制  
 ○: あり ×: なし

○

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数	治療の実施状況 (○: 実施可 / ×: 実施不可) / 昨年実績 (あり/なし) ※平成25年1月1日～12月31日									各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ				
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を 専門として いる医師数	手術	化学療法	放射線療法					ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容			
						体外 照射	IMRT	小線源 治療	放射性ヨード内 用療法			治療内容	治療実績	医師の 専門 分野	
1	耳鼻咽喉科	1	1	状況 実績	○ あり	○ なし	○ なし	× なし	× なし	× なし	甲状腺癌に対し、穿刺吸引細胞診を行い早期に診断をつけている。また、小さいものはエコーガイド下にて確実に採取し疑陰性が少なくなるようにしている。	ア http:// イ http://	掲載なし 掲載なし	掲載なし 掲載なし	掲載なし 掲載なし
2				状況 実績								ア http:// イ http://			
3				状況 実績								ア http:// イ http://			
4				状況 実績								ア http:// イ http://			
5				状況 実績								ア http:// イ http://			

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例: 甲状腺がん 甲状腺がん
------------------------------------	-------------------